

# アフリカンウィークス2021 映画「かぞくの証明」 上映&トーク



## 映画『かぞくの証明』

エチオピア出身のエフレム・ハイレは日本で難民申請を続けてきた。彼は、東京で仕事をし、同郷の妻と日本生まれの6歳の娘と一見平穏に暮らしているが、不安と焦燥に苛まれている。最近、日本の難民認定基準が厳しくなり、彼のような難民申請者の先行きが一層暗澹としているためだ。

さらに悪いことに、日本の法律は、彼が母国から必要書類を入手できないことを理由に、彼の結婚も、彼と娘の法的な親子関係も認めていない。役所の煩雑な手続きと不透明な判断基準を理解できないエフレムは、地元の人々の支えを受けながら、家族の絆を証明しようと奮闘する。



2021年

日時

11月28日(日) 10:00~12:00

場所

オンライン開催(Zoom)

費用

無料



企画の内容

## 映画上映後トーク

前半:岩崎祐監督による映画の解説

後半:村橋勲先生によるエチオピアの政治と文化についての解説

## 内容

映画で登場する人々がどのような理由でエチオピアを逃れたかを、国内の政治対立から理解するとともに、難民を受け入れる私たちが抱える課題や、彼らにどのような支援が可能なのかについて意見を共有し、考えを深める。

また、アフリカを身近に知ってもらうために、エチオピアの独特な歴史や文化についても学ぶ。



主催  
申込

国際交流サロンDIVE



申込専用フォーム <https://bit.ly/31KdauG>

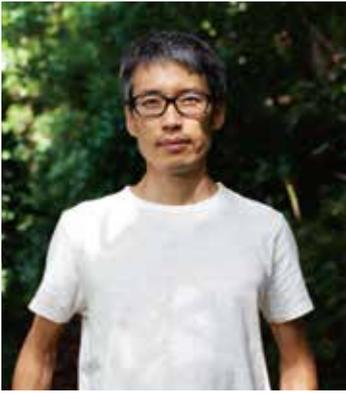
またはメールでDIVEまでお申し込みください。

[dive@fuchu-platz.jp](mailto:dive@fuchu-platz.jp)



ZOOMでのご参加になります。参加者の方には申込完了の返信メール・zoomの招待URLをメールでお送りします。

## プレゼンター紹介 .....



### 岩崎 祐

映像作家。東京で暮らすエチオピア人難民申請者を追ったドキュメンタリー「かぞくの証明」(2019)が東京ドキュメンタリー映画祭短編部門の観客賞を受賞、ニッポン・コネクション、ヴィジョン・デュ・ルール:ニヨン国際ドキュメンタリー映画祭メディア・ライブラリに選出。監督したビデオダンス「nai-mono-gatari」(2011)が DMJ 国際ダンス映画祭など国内外で上映。NHKワールドの映画番組などを演出。東京生まれ。メリーランド大学カレッジパーク校英文学科卒。

<https://creators.yahoo.co.jp/iwasakiyuu>



### 村橋 勲

東京外国語大学(TUFS)現代アフリカ地域研究センター特任研究員。大阪大学大学院人間科学研究科修了、博士(人間科学)。専門はアフリカ地域研究、文化人類学。北東および東アフリカにおいて、移民・難民、紛争に関して調査研究を行っている。

## 協力団体 .....

### 東京外国語大学アフリカンウィークス実行委員会

東京外国語大学の学生を中心とした、アフリカの魅力を学び発信するイベントを企画・運営。本企画は11/29~12/10に開催します!

